

超高齢社会をまちづくりから考える ～その時パブリック・ヘルスに できることとは～

2014年 6月8日 (日)

14:00 ~ 17:30 (13:40 受付開始)

東京大学本郷キャンパス 医学図書館 3階 333室

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_01_j.html

会員
無料
非会員
500円

日本が避けて通れない「超高齢社会」。特定の分野だけでは到底向き合うことのできない問題であるからこそ、SPHで学んだ知識を活かす場があるのではないのでしょうか。高齢化というと「医療・介護」と捉えられがちですが、今回は「住まい」や「ビジネス」の側面を含め、専門の方からお話を伺った後、「まちづくり」の視点から、高齢化社会においてパブリックヘルスの貢献を考える機会を提供します。

【プログラム】

- 14:00 開会
14:10 ~ 16:00 講演
水木 麻衣子 氏 (東京大学大学院医学系研究科 医療安全管理学講座 特任研究員、
一般社団法人日本医療コーディネーター協会理事、東大SPH1期生)
- 廣瀬 雄一 氏 (東京大学高齢社会総合研究機構 特任研究員、
東京大学まちづくり大学院)
- 徳田 雄人 氏 (株式会社スマートエイジング 代表取締役、
NPO法人認知症フレンドシップクラブ 理事)
- 16:00 ~ 16:15 休憩
16:15 ~ 17:20 グループワーク
「超高齢社会をまちづくりから考える～その時パブリックヘルスにできることとは～」
17:30 閉会

- お申込みは東大SPH同窓会 ホームページ <http://www.utsph.jp>
の専用フォームより受付いたします (受付〆切は5月30日(金)まで)。
- サロン終了後に懇親会を予定しております。
18:00~20:00 こだわりや 赤門前店
(<http://www.kodawariya.net/access.html>)
懇親会会費：4,000円
- キャンセルの場合は、6月6日(金)までに下記の連絡先にご連絡ください。

主催：東京大学SPH同窓会 (連絡先：office@utsph.jp)